

# 大正シック

—ホノルル美術館所蔵品より—

モダン日本の里帰り。



中村大三郎《婦女》1930年

## 10/20<sup>±</sup> → 12/16<sup>日</sup> 2007

開館時間：午前9時～午後5時 [入館は午後4時30分まで] [10月27日(土)は午後8時まで開館(入館は午後7時30分まで)] 休館日：月曜日  
観覧料：大人1,000円、高・大生800円、中学生以下無料

[前売は各200円引、団体(20名以上)は各100円引] 「書物でお得な大正シック」和装でご来館の方は団体料金でご入館いただけます(割引の併用はいたしません)  
前売券販売所：中国新聞備後地区各販売所

主催：尾道市立美術館・中国新聞備後本社

後援：アメリカ大使館・広島県教育委員会・NHK広島放送局

協力：ANA 企画：国際アート 企画協力：アートシステム

### 近隣美術館情報

- ふくやま美術館 「ぐりとぐらとなかまたち 山脇百合子絵本原画」展  
9月22日[土]～11月11日[日]
- 岡山県立美術館 「坂田一男」展 9月28日[金]～11月6日[火]
- 島根県立美術館 「モディリアアーニと妻ジャンヌの物語」展  
9月29日[土]～11月5日[月]
- 愛媛県美術館 「国立ロシア美術館」展  
10月3日[水]～11月11日[日]
- 広島県立美術館 「平山郁夫 祈りの旅路」  
11月2日[金]～12月24日[月・祝]

- 山口県立美術館 「モディリアアーニと妻ジャンヌの物語」展  
11月10日[土]～12月16日[日]
- 大原美術館 「第4回全国高校生現代アートビエンナーレ」  
会場：大原美術館 児島虎次郎記念館  
12月1日[土]～12月24日[月]
- (財)平山郁夫美術館 「平山コレクション特別展示 シルクロードの至宝」展  
9月1日[土]～12月28日[金]
- 圓錐記念館 「圓錐三 彫刻のすべて」9月4日[火]～11月25日[日]
- なかた美術館 「なかた美術館コレクション展「花」」  
9月4日[火]～12月29日[土]



市営バスが走る尾道駅前 (昭和10年ころ)

# TAISHŌ CHIC モダン日本の里帰り。 大正シック

Japanese Modernity, Nostalgia, and Deco

明治と昭和にはさまれた大正時代は、15年という短い間でしたが、大正デモクラシーの気運とともに個人の主観性やロマンチズムを尊重する気風が芽生え、西洋モダニズムやアール・デコの影響を受けた独特の文化や芸術が開花した時代でした。

本展の出品作品は、世界的に高い評価を受けているホノルル美術館の日本美術コレクションから、人間性豊かでロマンティックな香りを漂わせた大正時代から昭和戦前期にかけての作品を同館の学芸員が選定したものです。

核となるのは、パトリシア・サーモンという一人のアメリカ人女性によって日本で収集された作品群です。モダンガールなどの時代風俗を描いた日本画、アール・デコの影響を受けた着物や工芸品など約80点は、私たち日本人がこれまで気づかなかった新たな魅力を秘めています。

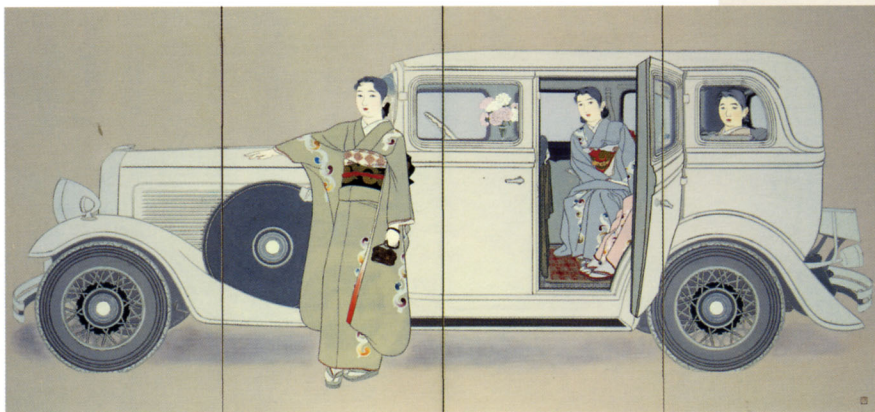
ホノルルで開催された後、アメリカ各地を巡回して好評を博し、ようやく里帰りを果たす待望の展覧会。モダンな感覚を反映した明快で洗練された作品の数々との出会いを、どうぞお楽しみください。



《きもの》(象形文様) 制作年不詳



小早川清《ほろ酔ひ》(近代時粧ノ内一) 1930年



山川秀峰《三人の姉妹》1936年



《カップと受け皿》1912～1926年

## ●会期中イベント

### ■「ミュージアム・コンサート」

～日本の叙情を唄う～  
ソプラノ独唱

有田恭子  
ピアノ伴奏  
佐藤友美

プログラム

「この道」「落葉松」「曼珠沙華」他  
10月27日(土) 午後6時30分～7時30分  
鑑賞無料 申込不要

(「大正シック」観覧料が必要です)

※当日午後5時30分より、尾道に唯一現存する  
不思議な楽器「ダンスボード」についてのお話  
と、体験コーナーを第5展示室で開催します。

### ■特別鑑賞会「大正の着物」

講師：津島由里子 (服飾研究家)  
10月28日(日) 午後2時～(1時間程度)  
着物を前に解説します。申込不要  
(「大正シック」観覧料が必要です)

### ■「耳から感じる大正文化」

尾道で発見！稀有な楽器  
「ダンスボード」に触れてみよう。  
毎週土曜日 午後2時～2時30分  
尾道市立美術館第5展示室  
協力：今川玉香園茶舗  
(「大正シック」観覧料が必要です)

### ■「わいわい がやがや おしゃべり鑑賞会」

【たんけん!! 市立美術館】  
美術館で謎解きをしよう。全問正解して、「こども学芸員」になろう!!  
11月11日(日)・12月9日(日)  
両日とも午後2時～3時 申込不要  
(付添いの保護者の方1名は無料で入館できます。)

### ■「当館学芸員による列品解説」

11月25日(日) 午後2時から  
申込不要  
(「大正シック」観覧料が必要です)

## 【協賛事業】

### ■『大正モダン着物で尾道散歩』



山川秀峰《婦女四題 秋》1927年

大正期のモダンな着物を着て、展覧会鑑賞と尾道散歩を楽しみませんか。

10月20日(土)、27日(土)  
11月17日(土)、24日(土)  
着物リース・着付け代金+ロープウェイ往復券+美術館入館券  
大人……………2,980円  
子ども(中学生以下)1,500円  
予約・お問い合わせ先  
NPO法人尾道てごう座  
☎(0848) 46-3552

### ■第51回尾道菊花展

10月20日(土)～11月11日(日) 会場:千光寺公園

### ■尾道灯りまつり

3万個のぼんぼりが尾道の古寺を灯します。  
10月27日(土) 午後6時～9時  
夜間延長により午後8時まで開館します。



### ■モダンセット

尾道のお店に協賛いただきました

## ご利用案内

- JR山陽本線「尾道駅」から、東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。(ロープウェイ乗り場で「往復乗車券+観覧券」のお得なセット販売をご利用ください。(市バスの「千光寺公園」直行便は、便数が少ないのでご注意ください)
- お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で、「千光寺公園」駐車場(有料)へ。(入館の際、駐車券のご提示で、駐車場ご利用の1名様に限り、当日券を200円割引いたします。)
- JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。

